



図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋

～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

冬号 2025.12-2026.1
VOL.157
大野城まどかぴあ図書館

カタチはそれぞれ

目に見えるもの、見えないもの。それぞれの意味や、込められた思いに触れてみませんか。



『本をつくる』 鳥海 修・高岡 昌生・美篤堂／著 本づくり協会／企画・監修 永岡 綾／取材・文
河出書房新社 【 022 ホ 】

本が出来上がるまで、どんな工程があるか知っていますか？大きさやデザイン、表紙や本文それぞれの紙の素材、フォント…。作者がうみだした作品をどんな風に表現するのか、複数の人が集まって考えます。一遍の詩のために、書体設計士が作ったフォントを組版工が組んで活版印刷し、製本職人が手作業で仕上げる。それぞれの工夫と思いが詰まった、谷川俊太郎さんの詩集ができるまでの記録です。

『しめ飾り 造形とその技法』

鈴木 安一郎・安藤 健浩／著 誠文堂新光社 【 386.1 ス 】

海老や俵、鳥、めがね！？しめ飾りにもモチーフがあります。著者の二人が実際に田植えを行い、稲を刈り、しめ飾りを編むまでの一年を追う一冊。各形の詳細な作り方はフルカラーで解説。歴史や形の意味など、しめ飾りのアレコレをのぞいてみませんか。



『ミステリな建築 建築なミステリ』

篠田 真由美／文 長沖 充／イラスト エクスナレッジ 【 520.4 シ 】

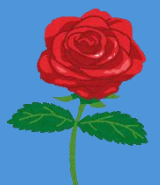
このホテルの受付はどこ？鹿鳴館は失敗作？残された資料を見ながら現在は消失した建物の謎に迫る第一部。第二部は、横溝正史の作中の家は敷地面積的に建築不可能？や、アガサ・クリスティー『ねじれた家』の「家」の建築技法など、ミステリ小説の中の建物を解説します。また、モデルにした建物からなぜその形に変えたのかなど各小説家のこだわりも考察。明治近代建築のミステリに迫る一冊です。



『花の子ども』 オイズル・アーヴァ・オウラヴスドットイル／著 神崎 朗子／訳

早川書房 【 949.5 オ 】

22 才の青年ロッビの家族は、父親、施設で暮らす自閉症の弟、離れて暮らす一夜だけ関係を持ったパートナーとその間に生まれた娘が一人。亡き母が残したバラを、外国の教会の庭園に植えに行く旅に出ることにしたロッビは、道中家族のかたちについて考えます。そんな中、教会に着くとパートナーから少しの間娘を預かってほしいと連絡があり一緒に過ごすことに…。ジェンダー先進国、アイスランドで女性文学賞を受賞した作品です。



おすすめの本

『掬えば手には』

瀬尾 まいこ／著

講談社

【 F セオ 】

自分は平凡だと悩んでいる匠は、ある時から人の心を読む能力があることに気がきます。能力を使って周りの人々との距離を縮めていきますが、どうしても心が読めない人物に出会います。

人の表情や話し方などからいつもと違うなと感じることはよくあります。ただそこに踏み込むのはなかなかできることではありません。匠のすごいところは人の心を読むだけでなく、行動に起こせること、その行動に相手を想う心があることだと感じました。匠の想いが伝わったからこそつながるやさしさの連鎖がとても心地よく描かれています。瀬尾まいこ作品特有のやさしくて温かくてちょっぴり不思議な世界観にどっぷり浸れる物語です。(A)

『みたてのくみたて』

田中 達也／著

ダイヤモンド社

【 740.2 タ 】

あなたなら一本の鉛筆をどのように見立てますか？ 例えば、細長い形から別のものと組み合わせて飛行機にしたり、削れる特徴から理髪店に行く擬人化キャラクターにしたり、見立て方はアイデア次第です。

この本ではミニチュアアート作品で知られる著者が、これまで手掛けてきた作品の作り方や発想などを解説しています。色、大きさ、特徴など、そのものが持つすべての要素を無駄にせず、作品へと作り上げる発想力には驚きます。さらに、ほとんどの作品名にダジャレがきいていて、くすりと笑えるところもポイント。

普段使っているものがミニチュアの世界でどんな役割をしているのか、新しい発見が満載で楽しい一冊です。(S)

『世にも奇妙な博物館』

丹治 俊樹／著

みらいパブリッシング

【 069 タ 】

皆さんは、少し変わった博物館をご存知ですか？

この本は、博物館マニアの著者が北海道から沖縄まで自ら足を運び取材をしたちょっと奇妙だけど不思議な魅力ある55の博物館を写真とともに紹介しています。

総勢 150 枚を超えるなまはげが出迎える博物館や世界62 か国から貯金箱を收藏し展示している博物館、沖縄戦で犠牲になった兵士たちの遺影や遺品が展示されている博物館など、その地域ならではの文化史の展示や風変わりだけどクスッと笑えるコレクションの数々、シリアスな戦争の歴史などジャンルにとらわれず様々な博物館を知ることができます。ページを開くたびに博物館を巡ったような気分になれる一冊です。(N)



図書館の最新刊情報はこちらから！



Instagram ononoj_madokapia_library



ホームページ <https://www.madokapialibrary.jp/>



▲図書館 HP



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人 大野城まどかぴあ
816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号
TEL 092-586-4010